



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月8日
東

上場会社名 株式会社RYODEN 上場取引所
 コード番号 8084 URL <https://www.ryoden.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 富澤 克行
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 岡村 幸三郎 (TEL) 03-5396-6111
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月4日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期 | 212,772 | △1.4 | 5,244 | △4.3 | 5,767 | △4.0 | 5,275 | 12.2 |
| 2025年3月期 | 215,790 | △16.7 | 5,483 | △34.1 | 6,010 | △27.0 | 4,700 | △18.1 |

(注) 包括利益 2026年3月期 7,833百万円(42.8%) 2025年3月期 5,487百万円(△39.3%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2026年3月期 | 244.84 | 244.17 | 5.7 | 3.9 | 2.5 |
| 2025年3月期 | 214.80 | 214.04 | 5.3 | 4.0 | 2.5 |

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 50百万円 2025年3月期 65百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2026年3月期 | 154,303 | 94,533 | 61.2 | 4,380.05 |
| 2025年3月期 | 141,995 | 89,213 | 62.7 | 4,141.24 |

(参考) 自己資本 2026年3月期 94,420百万円 2025年3月期 89,086百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2026年3月期 | 6,067 | △2,985 | △3,003 | 33,457 |
| 2025年3月期 | 18,453 | △15 | △4,202 | 33,305 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|--------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2025年3月期 | — | 53.00 | — | 53.00 | 106.00 | 2,302 | 49.3 | 2.6 |
| 2026年3月期 | — | 68.00 | — | 70.00 | 138.00 | 2,974 | 56.4 | 3.2 |
| 2027年3月期(予想) | — | 75.00 | — | 75.00 | 150.00 | | 68.8 | |

注) 2025年5月9日公表の配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「配当予想の修正に関するお知らせ(増配)」及び「配当方針の変更(累進配当の導入)」に関するお知らせをご覧ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|------|-------|------|-------|-----|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 115,500 | 13.2 | 2,700 | 11.0 | 2,800 | 5.0 | 2,300 | 5.9 | 106.75 |
| 通期 | 237,000 | 11.4 | 6,000 | 14.4 | 6,000 | 4.0 | 4,700 | △10.9 | 218.14 |

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(注) 当連結会計年度の期首より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P13「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2026年3月期 | 21,612,037株 | 2025年3月期 | 21,612,037株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年3月期 | 55,063株 | 2025年3月期 | 100,078株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2026年3月期 | 21,545,851株 | 2025年3月期 | 21,884,152株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|----------------|-------|-----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期 | 173,981 | △3.1 | 3,711 | △11.0 | 5,141 | 3.1 | 5,164 | 26.2 |
| 2025年3月期 | 179,588 | △21.1 | 4,172 | △40.6 | 4,989 | △29.6 | 4,092 | △15.0 |
| | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 2026年3月期 | 239.72 | | 239.06 | | | | | |
| 2025年3月期 | 187.01 | | 186.35 | | | | | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|----------|---------|--|--------|--|--------|----------|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | 円 銭 | | |
| 2026年3月期 | 133,750 | | 77,360 | | 57.8 | 3,584.15 | | |
| 2025年3月期 | 121,370 | | 73,936 | | 60.8 | 3,431.56 | | |

(参考) 自己資本 2026年3月期 77,263百万円 2025年3月期 73,819百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現段階において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと異なることがあります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P5「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2026年5月20日(水)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料については、事前に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 4 |
| (4) 今後の見通し | 5 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 5 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 8 |
| 連結損益計算書 | 8 |
| 連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 13 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 13 |
| (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) | 13 |
| (表示方法の変更) | 13 |
| (セグメント情報等) | 14 |
| (1株当たり情報) | 17 |
| (重要な後発事象) | 17 |
| 4. 個別財務諸表及び主な注記 | 18 |
| (1) 貸借対照表 | 18 |
| (2) 損益計算書 | 20 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 21 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米国の個人消費やAI投資を背景に前半は堅調に推移しましたが、関税強化や地政学リスクの高まりにより後半にかけては景気後退への警戒感から減速傾向となりました。

米国では、良好な雇用環境を背景に個人消費が底堅く推移したものの、年度後半には関税政策や金融引き締めの影響で景気は抑制されました。中国では、不動産市場の調整長期化や内需の弱さが重石となり、停滞感が継続しました。日本では、物価上昇による影響や外需の弱さから一部に停滞感がみられたものの、雇用環境の改善や賃上げ、各種政策支援による内需が下支えた結果、個人消費が持ち直し、緩やかな回復基調を維持しました。

当社グループの取引に関する業界では、電子部品・半導体分野では自動車向けパワー半導体やAI関連製品の需要は堅調に推移しましたが、産業機器用途では在庫調整局面および中国市場の不安定さが継続し市況は低調に推移しました。FA分野では自動化や省人化などの需要拡大を背景に年度末にかけて在庫調整が概ね一巡したものの、本格回復には至りませんでした。冷熱ビル分野では資材高騰や技術者不足の影響があったものの、省エネ設備の更新や環境対策設備が堅調に推移したことにより、全体として概ね好調に推移しました。

当社グループは、中長期経営計画「ONE RYODEN Growth 2029 | 2034」の初年度として、将来の成長基盤を確実なものとするため、全セグメントで計画的な人財投資および戦略的投資を継続しました。財務面では、資本効率を意識した経営を徹底し、ROIC（投下資本利益率）の向上を重視しております。企業活動を通じて全てのステークホルダーと共に新たな価値を創出し続けることで「社会的価値」と「経済的価値」を両立させ、持続的な企業価値向上を実現すべく計画に取り組みました。

その結果、当社グループの当連結会計年度の業績は、売上高2,127億72百万円(前期比1.4%減)、営業利益52億44百万円(前期比4.3%減)、経常利益57億67百万円(前期比4.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益52億75百万円(前期比12.2%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(単位：百万円)

| | | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 増減率 (%) |
|--------------------|--------------|---------|---------|---------|
| FAシステム | 売上高 | 48,190 | 50,023 | 3.8 |
| | 営業利益 | 1,359 | 963 | △29.2 |
| 冷熱ビルシステム | 売上高 | 32,429 | 36,779 | 13.4 |
| | 営業利益 | 1,823 | 2,418 | 32.6 |
| X-Tech (クロステック) | 売上高 | 8,687 | 8,496 | △2.2 |
| | 営業利益または損失(△) | △13 | 122 | — |
| エレクトロニクス | 売上高 | 126,536 | 117,507 | △7.1 |
| | 営業利益 | 3,269 | 3,345 | 2.3 |

(注) 事業別の連結売上高は百万円未満を切り捨てし、合計値はすべてを集計ののち、百万円未満を切り捨てて表示しています。また事業間の内部取引の金額が含まれています。

①FAシステム

FA分野では、販売店や盤メーカー向けが堅調に推移し、セットメーカー向け半導体装置関連の需要は回復基調にありますが、エンドユーザー向け等の回復は遅れており、主要取扱品の販売は、低調に推移しました。

その結果、FAシステムの売上高は500億23百万円、営業利益は9億63百万円となりました。

②冷熱ビルシステム

冷熱分野では、大手設備業者向けビル用エアコン及び低温機器が低調に推移しましたが、職場環境改善や暑熱対策といった社会課題への対応需要を捉え、店舗設備用エアコンや施設エリア向け空調機の販売は好調に推移しました。

ビルシステム分野では、産業用蓄電池などのエネルギー関連設備向けの販売や昇降機の販売が寄与したものの、資機材や労務費高騰に伴う計画見直しなどにより伸び悩みました。

その結果、冷熱ビルシステムの売上高は367億79百万円、営業利益は24億18百万円となりました。

③X-Tech（クロステック）

スマートアグリ分野では、植物工場事業および野菜販売のトップシェアを維持するとともに、当事業で培ってきた光合成を最適化する技術を活用した受託研究やコンサルティング、テストプラントなどの受注も堅調に推移しました。

ICT分野では、ビデオマネジメントシステム（FlaRevo）は堅調に推移しましたが、メモリ高騰に起因するIT関連商材のコスト高や供給問題の影響を受けました。

ヘルスケア分野では、電子カルテ向け関連機器の販売は伸びましたが、医療機関の経営悪化による設備投資の減速の影響を受け、低調に推移しました。

X-Tech全体としては、当社の省電力技術の蓄積が効果的にスマートアグリ分野の事業運営に活かされたことで増益となり、通期で黒字化しました。

以上の結果、X-Techの売上高は84億96百万円、営業利益は1億22百万円となりました。

④エレクトロニクス

国内では、データセンター向けAIサーバー関連向けビジネスは好調を維持しました。産業機器市場では、顧客の中国向けビジネスは販売落込みによる在庫調整が継続しておりますが、一部仕向け先や機種では顧客の部品在庫の消化が進み、需要の底は脱しまだまだ限定的ながら受注が入り始めております。車載市場では、BEV（バッテリーEV）の減速や一部メーカーを除いた生産調整の継続、民生関連市場についても低迷が継続しており、低調に推移しました。

海外では、民生関連市場においてOA機器向け販売は堅調に推移しましたが、中国を中心として産業機器関連・車載関連向けはいずれも低調に推移しました。台湾商材のソリューションビジネスが立ち上がり海外全体の業績に寄与しました。

その結果、エレクトロニクスの売上高は1,175億7百万円、営業利益は33億45百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産の部は、電子記録債権が7億75百万円、商品及び製品が28百万円減少しましたが、現金及び預金が1億51百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が4億82百万円、未収入金が62億48百万円増加したこと等により、資産合計は前連結会計年度末比123億7百万円増加し、1,543億3百万円となりました。

負債の部は、電子記録債務が6億28百万円、長期借入金金が2億13百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が49億86百万円、未払法人税等が8億99百万円増加したこと等により、負債合計は前連結会計年度末比69億88百万円増加し、597億70百万円となりました。

純資産の部は、親会社株主に帰属する当期純利益を52億75百万円計上した一方、配当金26億6百万円の支払による利益剰余金の減少、為替換算調整勘定が2億58百万円、退職給付に係る調整累計額が15億21百万円増加等により、純資産合計は前連結会計年度末比53億19百万円増加し、945億33百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末比1.5ポイント減少し、61.2%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当社グループは、経営成績の向上と財政状態の安定を図り、資金需要に応じた一定の手許流動性を維持しながら、健全かつ効率的な財務活動を行っております。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末比1億51百万円増加し、334億57百万円の残高となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動により得られた資金は、60億67百万円（前年同期比123億85百万円支出増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益73億14百万円の計上と、売上債権・棚卸資産の減少、並びに仕入債務の増加によるネット資金の増加52億24百万円、未収入金の増加による資金の減少61億22百万円、法人税等の支払11億16百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動に使用した資金は、29億85百万円（前年同期比29億70百万円支出増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出11億85百万円、無形固定資産の取得による支出32億18百万円、関係会社株式の売却による収入13億9百万円、投資有価証券の売却による収入8億19百万円、投資有価証券の取得による支出4億34百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動に使用した資金は、30億3百万円（前年同期比11億99百万円収入増）となりました。これは主に、配当金の支払26億円、短期借入金の返済1億88百万円、長期借入金の返済2億13百万円によるものです。

キャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

| | 2022年3月期 | 2023年3月期 | 2024年3月期 | 2025年3月期 | 2026年3月期 |
|-------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率 | 52.9% | 52.8% | 55.7% | 62.7% | 61.2% |
| 時価ベースの自己資本比率 | 26.3% | 27.0% | 38.0% | 38.1% | 45.8% |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 | — | — | 40.8% | 18.6% | 51.4% |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ | — | — | 114.7倍 | 193.5倍 | 81.6倍 |

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

*各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

*株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

*キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表上に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

*2022年3月期及び2023年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは当該期のキャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

世界経済は、金融・財政政策の下支えや人工知能関連の需要拡大を背景に堅調に推移すると見られていたものの、米国、イスラエルのイランへの攻撃と、それに伴うホルムズ海峡の封鎖による原油価格の高騰から波及するエネルギー価格や物価高により下振れが長期化する懸念があります。

米国経済は、イラン情勢の先行きと物価高や経済活動における影響及びシェールオイル増産の影響など不確実性が高まっています。欧州経済は、エネルギー価格高騰による経済活動の低下が予想され、中国経済は、不動産不況から端を発した成長率の鈍化が国内消費の冷え込みを長引かせており、欧州、中国ともにかつてない程の先行き不透明感が高まりつつあります。加えてウクライナ情勢の不安定化や地政学的リスクも依然解決の糸口が見いだせない状況にあります。

日本経済は、賃金の増加による個人消費の持ち直し、企業の設備投資意欲の拡大、政府の経済対策による雇用情勢や家計の改善など好条件はあるものの、エネルギー価格高騰に端を発する物価高の影響も短期間では解消しない可能性もあり、下振れリスクも懸念されます。

当社グループの取引に関する業界については、半導体分野では電気自動車や生成AIなど先端分野への投資が堅調に推移する一方、メモリに関しては需給のひっ迫による調達難から、自動車関連をはじめとする顧客の生産活動に遅れが生じる懸念があります。また国内設備投資については、データセンター用設備、脱炭素・省電力投資、製造業省人化対策、暑熱対策等が堅調に推移し、FA関連の需要は徐々に回復し、冷熱ビルシステムの需要は旺盛に推移すると見込まれます。

このような状況下、当社グループは、2025年度よりスタートした中長期経営計画「ONE RYODEN Growth 2029 | 2034」において、「未来を共創するエクセレントカンパニー」をビジョンに掲げ、事業創出会社への変革を進めております。

2026年度は、本計画における「収益化・拡大フェーズ」への移行年度と位置づけております。

中長期経営計画に掲げる成長戦略実現に向けた投資を継続的に実行するとともに、これまでに実行したDX・人材・事業開発・アライアンス等への成長投資を軸に事業強化策を推進し、確実に成果に結びつけることで成長投資の収益化と、成長投資による収益拡大を図り、持続的な企業価値の向上を目指します。

また、その中核を担うシステムインテグレーション事業では高付加価値ビジネスの拡大を目的として、「SI事業推進室」を新設いたしました。各事業部門の強みを掛け合わせ、全社横断的なソリューション提案を行うことで、イノベーション戦略のスケール化と中長期的な収益基盤の確立を図ってまいります。

業績見通しにつきましては、連結売上高2,370億円、営業利益60億円、経常利益60億円、親会社株主に帰属する当期純利益は47億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、海外売上高比率の動向及び我が国における国際会計基準の適用状況等を踏まえ、同基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 33,311 | 33,462 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 44,840 | 45,322 |
| 電子記録債権 | 13,806 | 13,031 |
| 有価証券 | - | 128 |
| 商品及び製品 | 27,296 | 27,268 |
| 未収入金 | 3,143 | 9,391 |
| その他 | 3,420 | 3,266 |
| 貸倒引当金 | △16 | △15 |
| 流動資産合計 | 125,802 | 131,855 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 4,204 | 4,361 |
| 減価償却累計額 | △2,456 | △2,280 |
| 建物及び構築物（純額） | 1,748 | 2,081 |
| 機械装置及び運搬具 | 1,434 | 1,474 |
| 減価償却累計額 | △880 | △994 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 554 | 479 |
| 工具、器具及び備品 | 1,425 | 1,715 |
| 減価償却累計額 | △1,131 | △1,005 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 294 | 709 |
| 土地 | 2,595 | 2,595 |
| 建設仮勘定 | 4 | 81 |
| 有形固定資産合計 | 5,197 | 5,946 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 1,770 | 4,742 |
| その他 | 209 | 412 |
| 無形固定資産合計 | 1,979 | 5,155 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 6,850 | 7,206 |
| 長期前払費用 | 33 | 36 |
| 繰延税金資産 | 136 | 130 |
| 退職給付に係る資産 | - | 2,188 |
| その他 | 2,261 | 2,042 |
| 貸倒引当金 | △268 | △260 |
| 投資その他の資産合計 | 9,013 | 11,344 |
| 固定資産合計 | 16,190 | 22,446 |
| 繰延資産 | 3 | 1 |
| 資産合計 | 141,995 | 154,303 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 25,722 | 30,709 |
| 電子記録債務 | 13,911 | 13,283 |
| 短期借入金 | 1,148 | 987 |
| 未払法人税等 | 276 | 1,176 |
| その他 | 8,236 | 9,471 |
| 流動負債合計 | 49,296 | 55,629 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,468 | 1,255 |
| 退職給付に係る負債 | 279 | - |
| 繰延税金負債 | 935 | 2,027 |
| その他 | 802 | 858 |
| 固定負債合計 | 3,486 | 4,141 |
| 負債合計 | 52,782 | 59,770 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,334 | 10,334 |
| 資本剰余金 | 7,355 | 7,410 |
| 利益剰余金 | 64,160 | 66,829 |
| 自己株式 | △128 | △71 |
| 株主資本合計 | 81,721 | 84,502 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,282 | 3,055 |
| 為替換算調整勘定 | 4,253 | 4,512 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 828 | 2,349 |
| その他の包括利益累計額合計 | 7,364 | 9,917 |
| 新株予約権 | 116 | 96 |
| 非支配株主持分 | 10 | 15 |
| 純資産合計 | 89,213 | 94,533 |
| 負債純資産合計 | 141,995 | 154,303 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 215,790 | 212,772 |
| 売上原価 | 188,246 | 183,016 |
| 売上総利益 | 27,543 | 29,756 |
| 販売費及び一般管理費 | 22,060 | 24,511 |
| 営業利益 | 5,483 | 5,244 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 267 | 318 |
| 受取配当金 | 207 | 173 |
| 持分法による投資利益 | 65 | 50 |
| 固定資産賃貸料 | 69 | 66 |
| その他 | 272 | 123 |
| 営業外収益合計 | 881 | 732 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 90 | 71 |
| 固定資産除売却損 | 2 | 20 |
| 売上債権売却損 | 4 | 0 |
| 為替差損 | 176 | 21 |
| 投資事業組合運用損 | 11 | 25 |
| その他 | 68 | 69 |
| 営業外費用合計 | 353 | 209 |
| 経常利益 | 6,010 | 5,767 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 501 | 734 |
| 関係会社株式売却益 | - | 1,019 |
| 特別利益合計 | 501 | 1,754 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 37 | - |
| 関係会社株式評価損 | - | 3 |
| 関係会社整理損 | 1 | - |
| 補助金返還損 | - | 16 |
| 本社移転費用 | - | 188 |
| 特別損失合計 | 38 | 207 |
| 税金等調整前当期純利益 | 6,473 | 7,314 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,554 | 1,974 |
| 法人税等調整額 | 216 | 59 |
| 法人税等合計 | 1,770 | 2,034 |
| 当期純利益 | 4,703 | 5,280 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 2 | 4 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 4,700 | 5,275 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 4,703 | 5,280 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △441 | 772 |
| 為替換算調整勘定 | 1,439 | 258 |
| 退職給付に係る調整額 | △214 | 1,521 |
| その他の包括利益合計 | 784 | 2,552 |
| 包括利益 | 5,487 | 7,833 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 5,484 | 7,828 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 2 | 4 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 10,334 | 7,523 | 63,226 | △726 | 80,358 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △2,474 | | △2,474 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 4,700 | | 4,700 |
| 自己株式の取得 | | | | △1,021 | △1,021 |
| 自己株式の処分 | | 100 | | 57 | 157 |
| 自己株式の消却 | | △1,561 | | 1,561 | - |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | 1,292 | △1,292 | | - |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | △168 | 933 | 597 | 1,362 |
| 当期末残高 | 10,334 | 7,355 | 64,160 | △128 | 81,721 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|----------|--------------|---------------|-------|---------|--------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 2,724 | 2,814 | 1,042 | 6,580 | 135 | 8 | 87,083 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △2,474 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | | 4,700 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △1,021 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | 157 |
| 自己株式の消却 | | | | | | | - |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | | | | | | - |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △441 | 1,439 | △214 | 784 | △18 | 2 | 767 |
| 当期変動額合計 | △441 | 1,439 | △214 | 784 | △18 | 2 | 2,130 |
| 当期末残高 | 2,282 | 4,253 | 828 | 7,364 | 116 | 10 | 89,213 |

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|--------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 10,334 | 7,355 | 64,160 | △128 | 81,721 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △2,606 | | △2,606 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 5,275 | | 5,275 |
| 自己株式の取得 | | | | △1 | △1 |
| 自己株式の処分 | | 55 | | 58 | 113 |
| 自己株式の消却 | | | | | - |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | | | | - |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | 55 | 2,669 | 57 | 2,781 |
| 当期末残高 | 10,334 | 7,410 | 66,829 | △71 | 84,502 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|----------|--------------|---------------|-------|---------|--------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 2,282 | 4,253 | 828 | 7,364 | 116 | 10 | 89,213 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △2,606 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | | 5,275 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △1 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | 113 |
| 自己株式の消却 | | | | | | | - |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | | | | | | - |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 772 | 258 | 1,521 | 2,552 | △19 | 4 | 2,537 |
| 当期変動額合計 | 772 | 258 | 1,521 | 2,552 | △19 | 4 | 5,319 |
| 当期末残高 | 3,055 | 4,512 | 2,349 | 9,917 | 96 | 15 | 94,533 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 6,473 | 7,314 |
| 減価償却費 | 777 | 800 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △21 | △1 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △380 | △246 |
| 受取利息及び受取配当金 | △474 | △491 |
| 支払利息 | 90 | 71 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △65 | △50 |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | 1 | 49 |
| 有価証券償還損益 (△は益) | 2 | - |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △501 | △734 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 37 | - |
| 関係会社株式売却損益 (△は益) | - | △1,019 |
| 関係会社整理損 | 1 | - |
| 関係会社株式評価損 | - | 3 |
| 補助金返還損 | - | 16 |
| 本社移転費用 | - | 188 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 23,137 | 898 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 8,718 | 205 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △17,059 | 4,121 |
| 未収入金の増減額 (△は増加) | △310 | △6,122 |
| その他 | △53 | 1,179 |
| 小計 | 20,373 | 6,182 |
| 利息及び配当金の受取額 | 515 | 1,075 |
| 利息の支払額 | △95 | △74 |
| 法人税等の支払額 | △2,340 | △1,116 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 18,453 | 6,067 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の償還による収入 | 37 | - |
| 有形固定資産の取得による支出 | △231 | △1,185 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1 | 4 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △931 | △3,218 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △43 | △434 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 795 | 819 |
| 定期預金の純増減額 (△は増加) | 954 | - |
| 関係会社株式の取得による支出 | △88 | - |
| 関係会社株式の売却による収入 | - | 1,309 |
| 短期貸付金の増減額 (△は増加) | - | △99 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △482 | - |
| 補助金の返還額 | - | △16 |
| その他 | △26 | △164 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △15 | △2,985 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △427 | △188 |
| 長期借入金の返済による支出 | △284 | △213 |
| 自己株式の取得による支出 | △1,021 | △1 |
| 自己株式の処分による収入 | 0 | 0 |
| 配当金の支払額 | △2,469 | △2,600 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △4,202 | △3,003 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 647 | 72 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 14,882 | 151 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 18,422 | 33,305 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 33,305 | 33,457 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年6月24日開催の取締役会決議に基づき取締役及び対象使用人に対する譲渡制限付株式報酬として自己株式34,000株の処分を行いました。また、ストック・オプションの権利行使に伴う自己株式11,500株の処分を行い、当連結会計年度において、自己株式が58百万円減少し、資本剰余金は自己株式処分差益55百万円を計上したことにより増加しております。

この結果、当連結会計年度末における資本剰余金が74億10百万円、自己株式が71百万円となっております。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社は、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法について、従来、定率法を採用していましたが、当連結会計年度の期首から定額法に変更しております。

当連結会計年度より開始する新中長期経営計画「ONE RYODEN Growth 2029 | 2034」において、有形固定資産を使用したサブスクリプションビジネスなどの長期安定的に収入を得る事業の拡大を加速させる方針並びに戦略を定めたこと及び2025年12月に本社を移転することを契機に、有形固定資産の減価償却方法を再検討いたしました。

この結果、今後の投資に対する効果が償却期間にわたり均等に生じると見込まれること等から、定額法を採用することが費用配分の観点から合理的であると判断したことによるものであります。

この変更により、従来の方によった場合と比べ、当連結会計年度の減価償却費が77百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益は同額増加しております。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「流動資産」の「その他」に含めていた「未収入金」及び「固定負債」の「その他」に含めていた「繰延税金負債」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「その他」に表示していた6,563百万円は、「未収入金」3,143百万円、「その他」3,420百万円として、「固定負債」の「その他」に表示していた1,737百万円は、「繰延税金負債」935百万円、「その他」802百万円としてそれぞれ組替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業部を基礎とした商品別のセグメントから構成されており、「FAシステム事業」、「冷熱ビルシステム事業」、「X-Tech事業」、「エレクトロニクス事業」の4つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

各報告セグメントに属する主要商品は以下のとおりです。

FAシステム事業…サーボシステム、インバータ、NC装置

冷熱ビルシステム事業…パッケージエアコン、チリングユニット、冷凍機、エレベーター

X-Tech事業…映像・画像情報システム、メディカルファシリティ、植物工場システム

エレクトロニクス事業…メモリ、マイコン、パワーデバイス、素材、素形材

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 連結 財務諸表 計上額 |
|--------------------------------|------------|--------------|--------|--------------|---------|-------------|---------|-------------|-------------------|
| | FA システム | 冷熱ビル システム | X-Tech | エレクト ロニクス | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 48,190 | 32,429 | 8,687 | 126,481 | 215,790 | — | 215,790 | — | 215,790 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | 54 | 54 | — | 54 | △54 | — |
| 計 | 48,190 | 32,429 | 8,687 | 126,536 | 215,845 | — | 215,845 | △54 | 215,790 |
| セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失) | 1,359 | 1,823 | △13 | 3,269 | 6,440 | — | 6,440 | △956 | 5,483 |
| セグメント資産 | 24,182 | 17,325 | 4,465 | 70,149 | 116,122 | 838 | 116,960 | 25,035 | 141,995 |
| その他の項目 | | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 143 | 88 | 308 | 191 | 731 | — | 731 | 45 | 777 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 415 | 308 | 152 | 544 | 1,421 | — | 1,421 | — | 1,421 |

(注) 1 「その他」の内容は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失の調整額△956百万円には、各報告セグメントに配賦されていない全社費用△953百万円が含まれております。全社費用は報告セグメントに帰属しない新規事業開発に係る一般管理費であります。

セグメント資産の調整額25,035百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産で、その主なものは余資運用資金及び長期投資資金等であります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 連結 財務諸表 計上額 |
|------------------------|------------|--------------|--------|--------------|---------|-------------|---------|-------------|-------------------|
| | FA システム | 冷熱ビル システム | X-Tech | エレクト ロニクス | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 50,023 | 36,779 | 8,496 | 117,471 | 212,772 | — | 212,772 | — | 212,772 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | 35 | 35 | — | 35 | △35 | — |
| 計 | 50,023 | 36,779 | 8,496 | 117,507 | 212,807 | — | 212,807 | △35 | 212,772 |
| セグメント利益(営業利益) | 963 | 2,418 | 122 | 3,345 | 6,849 | — | 6,849 | △1,604 | 5,244 |
| セグメント資産 | 28,969 | 19,198 | 4,875 | 74,246 | 127,289 | — | 127,289 | 27,013 | 154,303 |
| その他の項目 | | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 166 | 105 | 251 | 223 | 746 | — | 746 | 53 | 800 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 1,620 | 1,064 | 294 | 1,786 | 4,766 | — | 4,766 | — | 4,766 |

(注) 1 「その他」の内容は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△1,604百万円には、各報告セグメントに配賦されていない全社費用△1,608百万円が含まれております。全社費用は報告セグメントに帰属しない新規事業開発に係る一般管理費であります。セグメント資産の調整額27,013百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産で、その主なものは余資運用資金及び長期投資資金等であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | 海外 | | | | | 連結合計 |
|--------------------|-------------------|------------------|-----------------|-----------------|-------------------|---------------------|
| | アジア | | 北米 | 欧州 | 海外計 | |
| | 中国 | その他 | | | | |
| (77.8%) 167,936 | (11.9%) 25,660 | (7.0%) 15,007 | (2.5%) 5,489 | (0.8%) 1,697 | (22.2%) 47,854 | (100.0%) 215,790 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | 海外 | | | | | 連結合計 |
|--------------------|-------------------|------------------|-----------------|-----------------|-------------------|---------------------|
| | アジア | | 北米 | 欧州 | 海外計 | |
| | 中国 | その他 | | | | |
| (76.4%) 162,614 | (13.0%) 27,615 | (7.4%) 15,833 | (2.6%) 5,417 | (0.6%) 1,291 | (23.6%) 50,158 | (100.0%) 212,772 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|-----------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 4,141.24円 | 4,380.05円 |
| 1株当たり当期純利益 | 214.80円 | 244.84円 |
| 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 214.04円 | 244.17円 |

(注) 1 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|---|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円) | 4,700 | 5,275 |
| 普通株主に帰属しない金額 (百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に 帰属する当期純利益 (百万円) | 4,700 | 5,275 |
| 普通株式の期中平均株式数 (千株) | 21,884 | 21,545 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益調整額 (百万円) | — | — |
| 普通株式増加数 (千株) | 77 | 59 |
| (うち新株予約権) (千株) | (77) | (59) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかった 潜在株式の概要 | — | — |

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度末 (2025年3月31日) | 当連結会計年度末 (2026年3月31日) |
|--------------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 純資産の部の合計額 (百万円) | 89,213 | 94,533 |
| 純資産の部の合計額から控除する 金額 (百万円) | 127 | 112 |
| (うち新株予約権) (百万円) | (116) | (96) |
| (うち非支配株主持分) (百万円) | (10) | (15) |
| 普通株式に係る期末の純資産額 (百万円) | 89,086 | 94,420 |
| 1株当たり純資産額の算定に用い られた期末の普通株式の数 (千株) | 21,511 | 21,556 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2025年3月31日) | 当事業年度 (2026年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 22,979 | 23,367 |
| 受取手形 | 1,215 | 284 |
| 電子記録債権 | 13,610 | 12,849 |
| 売掛金 | 40,038 | 41,434 |
| 契約資産 | 103 | 412 |
| 有価証券 | - | 128 |
| 商品及び製品 | 19,845 | 19,843 |
| 前渡金 | 1,519 | 1,436 |
| 前払費用 | 83 | 99 |
| 短期貸付金 | 326 | 350 |
| 未収入金 | 3,320 | 9,623 |
| その他 | 530 | 1,260 |
| 貸倒引当金 | △17 | △16 |
| 流動資産合計 | 103,554 | 111,072 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 552 | 941 |
| 機械及び装置 | 185 | 194 |
| 車両運搬具 | 0 | 0 |
| 工具、器具及び備品 | 231 | 620 |
| 土地 | 2,524 | 2,524 |
| リース資産 | 9 | 4 |
| 建設仮勘定 | 4 | 79 |
| 有形固定資産合計 | 3,506 | 4,365 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 1,761 | 4,732 |
| その他 | 107 | 318 |
| 無形固定資産合計 | 1,868 | 5,050 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 5,254 | 6,407 |
| 関係会社株式 | 2,434 | 2,353 |
| その他の関係会社有価証券 | 5 | - |
| 関係会社長期貸付金 | 693 | 598 |
| 長期前払費用 | 33 | 36 |
| 繰延税金資産 | 276 | - |
| その他 | 3,837 | 3,961 |
| 貸倒引当金 | △95 | △95 |
| 投資その他の資産合計 | 12,440 | 13,262 |
| 固定資産合計 | 17,815 | 22,678 |
| 資産合計 | 121,370 | 133,750 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2025年3月31日) | 当事業年度 (2026年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 128 | - |
| 電子記録債務 | 13,911 | 13,283 |
| 買掛金 | 21,864 | 28,205 |
| 短期借入金 | 650 | 650 |
| リース債務 | 5 | 8 |
| 未払金 | 1,587 | 2,340 |
| 未払費用 | 1,338 | 1,443 |
| 未払法人税等 | 156 | 1,016 |
| 前受金 | 1,818 | 2,000 |
| 預り金 | 548 | 873 |
| 役員賞与引当金 | 28 | 33 |
| その他 | 1,211 | 2,158 |
| 流動負債合計 | 43,250 | 52,013 |
| 固定負債 | | |
| リース債務 | 5 | 19 |
| 退職給付引当金 | 3,392 | 3,413 |
| 長期預り保証金 | 744 | 764 |
| 資産除去債務 | 28 | 28 |
| 繰延税金負債 | - | 151 |
| その他 | 12 | - |
| 固定負債合計 | 4,183 | 4,376 |
| 負債合計 | 47,434 | 56,390 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,334 | 10,334 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 7,355 | 7,355 |
| その他資本剰余金 | - | 55 |
| 資本剰余金合計 | 7,355 | 7,410 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 788 | 788 |
| その他利益剰余金 | | |
| 土地圧縮積立金 | 235 | 235 |
| 別途積立金 | 11,100 | 11,100 |
| 繰越利益剰余金 | 41,851 | 44,410 |
| 利益剰余金合計 | 53,976 | 56,535 |
| 自己株式 | △128 | △71 |
| 株主資本合計 | 71,536 | 74,208 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,282 | 3,055 |
| 評価・換算差額等合計 | 2,282 | 3,055 |
| 新株予約権 | 116 | 96 |
| 純資産合計 | 73,936 | 77,360 |
| 負債純資産合計 | 121,370 | 133,750 |

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 179,588 | 173,981 |
| 売上原価 | 156,668 | 149,351 |
| 売上総利益 | 22,920 | 24,629 |
| 販売費及び一般管理費 | 18,747 | 20,917 |
| 営業利益 | 4,172 | 3,711 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び受取配当金 | 808 | 1,371 |
| 為替差益 | - | 24 |
| その他 | 295 | 149 |
| 営業外収益合計 | 1,104 | 1,546 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 23 | 27 |
| 為替差損 | 192 | - |
| その他 | 71 | 89 |
| 営業外費用合計 | 287 | 116 |
| 経常利益 | 4,989 | 5,141 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 501 | 734 |
| 関係会社株式売却益 | - | 1,243 |
| 特別利益合計 | 501 | 1,977 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 37 | - |
| 関係会社株式評価損 | - | 58 |
| 本社移転費用 | - | 188 |
| 特別損失合計 | 37 | 247 |
| 税引前当期純利益 | 5,453 | 6,872 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,234 | 1,617 |
| 法人税等調整額 | 126 | 90 |
| 法人税等合計 | 1,360 | 1,707 |
| 当期純利益 | 4,092 | 5,164 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | | | | |
|-----------------------------|--------|-------|--------------|-------------|-------------|----------|-------------|--------|-------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益準備金 | 利益剰余金 | | | 利益剰余金 合計 |
| | | 資本準備金 | その他資本 剰余金 | 資本剰余金 合計 | | その他利益剰余金 | | | |
| | | | | | 土地圧縮積 立金 | 別途積立金 | 繰越利益剰 余金 | | |
| 当期首残高 | 10,334 | 7,355 | 168 | 7,523 | 788 | 238 | 11,100 | 41,522 | 53,650 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | | △2,474 | △2,474 |
| 土地圧縮積立金の取崩 | | | | | | △3 | | 3 | |
| 当期純利益 | | | | | | | | 4,092 | 4,092 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | | |
| 自己株式の処分 | | | 100 | 100 | | | | | |
| 自己株式の消却 | | | △1,561 | △1,561 | | | | | |
| 利益剰余金から資本剰 余金への振替 | | | 1,292 | 1,292 | | | | △1,292 | △1,292 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | △168 | △168 | - | △3 | - | 328 | 325 |
| 当期末残高 | 10,334 | 7,355 | - | 7,355 | 788 | 235 | 11,100 | 41,851 | 53,976 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-----------------------------|--------|------------|----------------------|----------------|-------|--------|
| | 自己株式 | 株主資本合 計 | その他有価 証券評価差 額金 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 当期首残高 | △726 | 70,782 | 2,724 | 2,724 | 135 | 73,642 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △2,474 | | | | △2,474 |
| 土地圧縮積立金の取崩 | | - | | | | - |
| 当期純利益 | | 4,092 | | | | 4,092 |
| 自己株式の取得 | △1,021 | △1,021 | | | | △1,021 |
| 自己株式の処分 | 57 | 157 | | | | 157 |
| 自己株式の消却 | 1,561 | - | | | | - |
| 利益剰余金から資本剰 余金への振替 | | - | | | | - |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | △441 | △441 | △18 | △460 |
| 当期変動額合計 | 597 | 754 | △441 | △441 | △18 | 293 |
| 当期末残高 | △128 | 71,536 | 2,282 | 2,282 | 116 | 73,936 |

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | | | | |
|---------------------|--------|-------|----------|---------|-------|----------|--------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | | 利益剰余金合計 |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | | 土地圧縮積立金 | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | |
| 当期首残高 | 10,334 | 7,355 | - | 7,355 | 788 | 235 | 11,100 | 41,851 | 53,976 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | | △2,606 | △2,606 |
| 土地圧縮積立金の取崩 | | | | | | | | | |
| 当期純利益 | | | | | | | | 5,164 | 5,164 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | | |
| 自己株式の処分 | | | 55 | 55 | | | | | |
| 自己株式の消却 | | | | | | | | | |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | | | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | 55 | 55 | - | - | - | 2,558 | 2,558 |
| 当期末残高 | 10,334 | 7,355 | 55 | 7,410 | 788 | 235 | 11,100 | 44,410 | 56,535 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|------|--------|--------------|------------|-------|--------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | △128 | 71,536 | 2,282 | 2,282 | 116 | 73,936 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △2,606 | | | | △2,606 |
| 土地圧縮積立金の取崩 | | - | | | | - |
| 当期純利益 | | 5,164 | | | | 5,164 |
| 自己株式の取得 | △1 | △1 | | | | △1 |
| 自己株式の処分 | 58 | 113 | | | | 113 |
| 自己株式の消却 | | - | | | | - |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | - | | | | - |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | 772 | 772 | △19 | 752 |
| 当期変動額合計 | 57 | 2,671 | 772 | 772 | △19 | 3,423 |
| 当期末残高 | △71 | 74,208 | 3,055 | 3,055 | 96 | 77,360 |